

事務連絡
令和5年11月29日

都道府県下水道担当課長 殿
政令指定都市下水道担当部長 殿
（上記、各地方整備局等経由）
市町村下水道担当部長・課長 殿
（上記、各都道府県経由）
日本下水道事業団事業課長 殿
都市再生機構下水道担当課長 殿

国土交通省水管理・国土保全局下水道部
下水道事業課事業マネジメント推進室課長補佐

下水道工事における安全対策の徹底（その2）について （令和5年11月22日高知県高知市発注の工事に伴う死亡事故）

本年11月22日、高知県高知市発注の開削工法による下水道管の新設工事において、路盤下から岩盤層が確認され、軽量鋼矢板の先行設置が困難であったことから、作業員が重機で岩をはつり、掘削底面（掘削深約3.2m）まで掘削した後、軽量鋼矢板を設置するため、掘削底面の整形作業をしていたところ、側面の岩塊が崩落し、作業員が胸から腰付近まで埋もれ、救急搬送されましたが、死亡するという事故が発生しました。

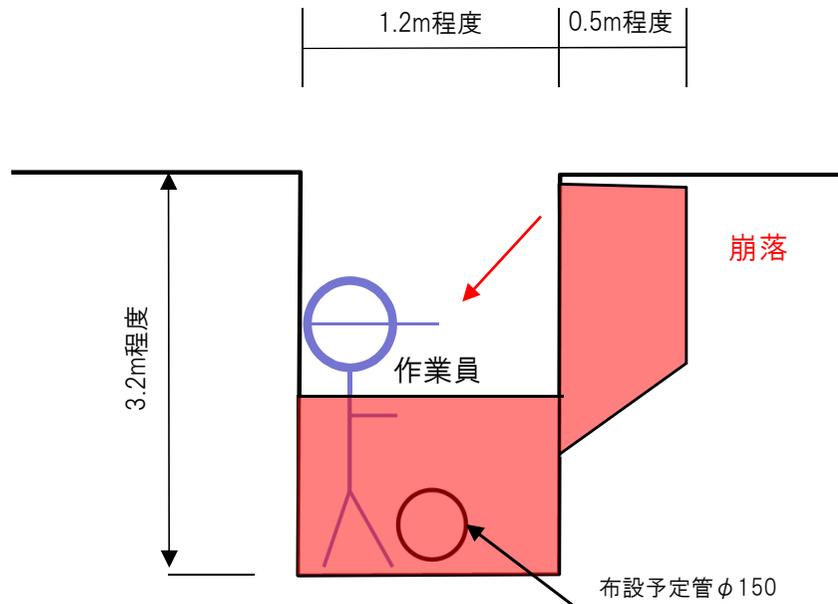
本事案の詳細については現在調査中であり、今後、事故原因や再発防止策等について確認の上、改めて事務連絡を発出します。

発注者におかれましては、下水道工事や維持管理作業の安全管理について、改めて関係者への注意喚起を徹底するなど、事故の未然防止に努めていただくようお願いいたします。

下水道工事における岩塊崩落事故 (R5.11.22 高知県高知市)

- 発生日時： 令和5年11月22日(水) 午前11時15分頃
- 発生場所： 高知県高知市福井町 地内
- 報道： あり
- 工事概要： 下水道管布設工事 開削工 L=656.4m 他
- 事故内容： 開削工法による下水道管の新設工事において、路盤下から岩盤層が確認され、軽量鋼矢板の先行設置が困難であったことから、重機で岩をはつりながら、掘削底面（掘削深約3.2m）まで掘削した。その後、軽量鋼矢板を設置するため、作業員が電動工具で掘削底面の整形作業をしていたところ、側面の岩塊が崩落し、作業員が胸から腰付近まで埋まった。
別の作業員により救助され、救急搬送されたが、死亡が確認された。

【状況図】



【位置図】



【状況写真】



側面の岩塊が崩落し、作業員が埋められた。